

患者さんに生きる希望を - 本田美奈子.の遺志を受け継いで “LIVE FOR LIFE”が、骨髄バンクを支援します。

財団法人骨髄移植推進財団

理事長 正岡 徹

株式会社ビーエム・アイ

エグゼクティブプロデューサー 高杉敬二

“LIVE FOR LIFE”は、骨髄移植推進財団(東京都千代田区、理事長:正岡徹)と、パートナーシップを結びました。

“LIVE FOR LIFE”は、本田美奈子.の生前の願いから生まれました。彼女は白血病を克服して再びステージに立ちたい、同じ苦しみの中で闘っている人たちにエールを送りたいとの思いで懸命に生きました。しかしながら、昨年11月6日に他界されました。

“LIVE FOR LIFE”は、彼女の遺志を受け継ぎ、様々な病気で苦しみながらも懸命に生きようとする人々を勇気づける活動を行っています。

骨髄移植推進財団は、“LIVE FOR LIFE”のご支援を受け、さらなるドナー登録者の確保など骨髄バンク事業の推進に努めて参ります。

“LIVE FOR LIFE”を通じて、一人でも多くの皆さまに骨髄バンクを知っていただき、一人でも多くの患者さんに生きるチャンスと希望を与えていただきたいと存じます。

骨髄移植推進財団(東京都千代田区、理事長:正岡徹)は厚生労働省主導のもと、骨髄バンク事業の主体となって、日本赤十字社および地方自治体の協力を得て、ひとりでも多くの患者さんを救命するためドナー登録者を募っています。

LIVE FOR LIFEは、本田美奈子.の遺志を受け継ぎ、様々なチャリティ活動を行っています。これまでもイベント収益金のご寄付をいただいております。また、4月には東宝株式会社からご賛同をいただき、「レ・ミゼラブル」チャリティープレビュー公演の開催及び日生劇場での公演中に白血病撲滅のため募金箱を設置していただきました。

当財団はLIVE FOR LIFEより全面的に支援を受け、骨髄バンクの普及啓発活動を推進していきます。そして、目標であるドナー登録者30万人を一日でも早く達成できるよう努力していく所存です。

今後の活動予定

- ・ 6月1日 骨髄移植推進財団 公式サイトに「パートナーシップ」を追加
LIVE FOR LIFEの活動を紹介
- ・ 7月～ 公共広告機構新キャンペーン「本田美奈子.」
本田美奈子.を起用
- ・ 11月6日 本田美奈子.追悼コンサートにて骨髄バンクブースを設置

LIVE FOR LIFE とは

人は、みんな生きるために生まれてくる。だけど、さまざまな困難に直面したとき、人は悲しみに打ちのめされ、絶望してしまう。しかし諦めないで欲しい。

希望を見失って立ち止まってしまってもいい。でも、ゆっくりでいいから、もう一度勇気をだして、前を向いて歩きだそう。だってあなたはその命を輝かせるために、生まれてきたのだから。私たちのこの思いを込めた言葉、それが“LIVE FOR LIFE”です。

“LIVE FOR LIFE”は、一人の歌手 本田美奈子.の生前の願いから生まれました。彼女は急性骨髄性白血病という難病と闘う中で、いろんな人達から励まされ、今まで感じてきた愛よりも、もっと深い愛を感じるようになりました。「生きるって素晴らしいな」ところの底から思うようになりました。そして自分がこの難病を克服して再びステージに立って歌えば、同じ苦しみの中で闘っている人たちにエールを送ることができるとの思いで懸命に生きました。

本田美奈子.には、もう会うことはできません。しかし、彼女が残した『オモイ』は、今を生きる私たちが『カタチ』にしてゆかなければならない。私たちは“LIVE FOR LIFE”の活動を通して、命の尊さをすべての人々に伝えてゆこうと思います。この小さな活動がより多くの人を勇気づけ、生きる希望を与えられることを願って設立されました。（“LIVE FOR LIFE” ホームページより抜粋）

LIVE FOR LIFE ホームページ

<http://www.live-for-life.org/>

LIVE FOR LIFE これまでの活動(平成18年)

LIVE FOR LIFE IN ASAKA 2006

4月22日・23日、本田美奈子.が生前過ごした埼玉県朝霞市の市民会館『ゆめばれす』にて、本田美奈子.追悼展を開催

本田美奈子.追悼メモリアルデー

4月1日、東京・日生劇場で『レ・ミゼラブル』の上演にあたり、通常非公開である稽古を、白血病撲滅のための追悼チャリティー・プレビューとして公開する催しを開催

ロイヤルチェンバー本田美奈子.追悼コンサート

3月6日、東京・紀尾井ホールにて、皇太子殿下を楽団長とするロイヤルチェンバーオーケストラによる本田美奈子.追悼チャリティーコンサートを開催

Dream Live 2006

2月1日・2日、梅田芸術劇場シアター・ドラマシティで阪急三番街presents Dream Live 2006（企画制作 / fm osaka）開催

山形県 白血病撲滅チャリティーコンサート

1月22日、山形にて～本田美奈子.追悼～白血病撲滅チャリティーコンサートを山形交響楽団の有志の方々により開催

骨髄移植推進財団について

骨髄移植推進財団は、白血病などの患者さんを救命するため、平成3（1991）年12月に発足、広く国民の皆さまから骨髄提供希望者（ドナー）を募り、患者さんへ骨髄を提供する橋渡しの事業を行っています。骨髄移植の累計数は7,319件（平成18年4月末現在）です。

毎年多くの方が白血病などの重症血液疾患を発症し、化学療法などの治療を受けていますが、それでも治癒しない場合は、生きるチャンスとして、健康な方からの骨髄移植を待っています。

なお、ドナー登録数は、245,273名（平成18年4月末現在）、移植を待つ登録患者数は3,245名（国内患者：1,489名 海外患者：1,756名）（平成18年4月末現在）となっています。